

さくらじま知的障害児者生活サポート協会

平成22年度事業報告

【総括】

平成22年度は、年度当初の継続加入会員2,673名、新規加入会員188名、解約者22名で年度末の会員数は2,883名となり順調に会員の拡大が図られた。

また、「生活サポート総合補償制度」は会員の要望に応じて補償内容の見直しが行われた。主な見直しの内容は別紙のとおりであるが、死亡補償よりも生前補償に重点を置いた見直しとなっており、会員のニーズに応えたさらに充実した内容となった。

鹿児島県知的障害者福祉協会との共催事業についても別紙のとおり、研修会（8回開催・総参加者数901名）、体育・文化事業（5回開催・総参加者数約3,600名）を実施した。

1. 会員数の推移と保険金の支払い状況

① 会員数の推移（資料①）

4月当初継続会員	2,673名
新規加入会員	188名
解約者	22名
年度末会員数	2,883名

② 保険金の支払い状況（資料①）

総支払額 15,723,580円

2. 会議の実施状況（資料②）

評議員会、理事会を別紙のとおり開催した。また、九州地区ブロック会議、全国サポート協会理事会、総会に理事長、事務局長が出席した。

3. 共催事業報告（資料③）

鹿児島県知的障害者福祉協会との共催事業についても別紙のとおり、研修会（8回開催・総参加者数901名）、体育・文化事業（5回開催・総参加者数約3600名）を実施した。